

2026年 9月 10日 (木) 15:00-16:00開催

参加無料

行政処分の最新動向から考える コンプライアンス経営

～点呼・指導監督の対応と監査対策～

<申込締切>
2026年
8月31日(月)

点呼・教育記録の管理に手間や不安を感じていませんか？

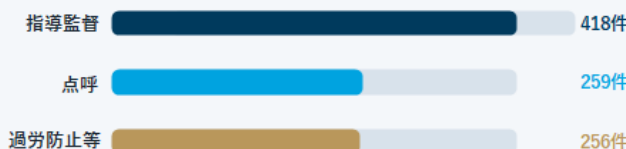
コンプライアンス対応は行政処分を回避するだけのものではありません。

免許更新制導入の議論など業界を取り巻く環境変化を踏まえ、コンプライアンス対策は企業として重要な経営課題です。

東京海上ディーアール株式会社の行政監査・巡回指導の実務に精通した専門家を講師に迎え、
監査対策についてお伝えを致します。



監査で実際に問われている違反事項（輸送の安全確保関係上位3項目）



* 複数の違反事項がある事業者は全ての項目に計上

「指導監督＋点呼」の違反

違反事項全体1,380件のうち

677件

全体のうち

49.1%

を占める

* 関東運輸局管内で指摘された行政処分の内訳

講師プロフィール



永田 啓典 Keisuke Nagata

東京海上ディーアール株式会社 運輸・モビリティ本部 第一ユニット 主任研究員

全国約300事業所の巡回指導

国土省認定 運輸安全マネジメント評価員

- ◆ トラック協会巡回指導員として、全国の運送事業者約300事業所に対する巡回指導を実施。
- ◆ 全日本トラック協会への出向を経て、2019年に東京海上ディーアールへ入社。
- ◆ 事故防止支援、法令順守体制の構築支援、安全性優良事業所認定（Gマーク）取得支援、AIを活用した運行管理支援ロボットの開発に従事。

現場の巡回指導・行政処分の観点で
DX実装までをつなげて解説します。

セミナーのポイント

トラック協会での巡回指導経験を有する講師が、

①行政監査で問われるポイントと、

②実効性のあるコンプライアンス体制構築のポイントを解説します！

開催概要

開催日時：2026年 9月 10日 (木) 15:00-16:00 ※Web開催

申込締切：2026年8月31日 (月) 定員：500名 (定員になり次第締切)

ご参加対象

運送事業の経営者・役員・管理責任者の方にご参加いただくことを推奨いたします。

当日の流れ

14:45~

入室開始

- 開始まで、自社の点呼・教育・記録管理の現状を振り返りながらお待ちください。

15:00~

本編

- 取り上げる主なテーマ
行政処分最新動向 / 飲酒運転関連の厳罰化 / 点呼・指導監督違反の実務上の落とし穴 /
監査時に問われる記録の残し方 / DXを活用した体制整備

~16:00

終了

- アンケートへのご協力をお願いいたします。

このセミナーで得られること

1 自社リスクの見える化

点呼・アルコールチェック・指導監督・教育記録について、監査で指摘されやすいポイントを確認できます。

2 監査で説明できる 記録の残し方が分かる

「いつ・誰が・誰に・何を実施したか」を、点呼記録・教育記録としてどのように残すべきかを整理できます。

3 現場負担を減らす 改善策が分かる

DXの活用を通じて、記録漏れや管理負担を減らしながら、コンプライアンス体制を強化する方法を確認できます。

お申し込み要領



以下のQRコードまたはURLより必要事項をご入力ください。

<申込URL>

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_znBBBx-_R32mgSRUMjiEiw

- 申込完了時に、当日参加用のZoom番号・URLをご案内します。
- 開催日の1週間前、1日前にリマインドメールを配信します。
- 当日の資料は、事後アンケートにご回答いただいた方へ後日お送りします。
- お問い合わせ先：東京海上日動火災保険株式会社 グローバルリスクマネジメント本部
(E-mail) MAIL1532@tmnf.jp (TEL) 03-3285-1830

個人情報の取扱い

お申し込み時等にご記入いただいた個人情報は、東京海上日動火災保険株式会社、東京海上HDグループ各社および本セミナー講師各社グループにて、本セミナーの運営およびセミナー後の情報提供のために利用し、その他の目的には利用いたしません。

申込締切：2026年8月31日 (月) 参加無料・オンライン開催